



『遊びを考える』 わーくしょっぷ

子どもは、見たり触れたり動いたり想像したり、いろんな遊びを通して思考能力、感受性そして社会性を豊かにしていきます。

発達が気になる子どもの中には、それがうまく吸収できない子も少なくありません。そこで、なぜそうなるのか？からだのメカニズムを知り、《感覚的経験（遊び）》を広げるワークショップ（体験型講座）を開きます。

参加者が楽しんで学び、より良い支援につなげていただけたらと思います。

日時：平成26年3月14日（金）・15日（土）

（金）10：00～12：00・（土）10：00～15：30

場所：NPO 法人あっとわん（サンマルシェ南館B1F）

受講料：6000円（2日間） 定員15名

対象：2日間参加できる大人（今回の講座は大人向けです）



わーくしょっぷ隊長：下村 真由美（愛知県発達障害支援指導者）

1日目〈基礎知識編〉 14日（金）10：00～12：00

「からだの発達と感覚統合」

わたしたちは体の中や体の外からさまざまな感覚情報を受け取って生活しています。

子どもの発達とどのような関係があるのか、お話しします。

2日目〈体験・実践編〉 15日（土）10：00～15：30

「あそび体験とあそび創り」

前半は、ゲーム感覚で楽しめる遊びを体験します。身体を使って遊びましょう。

後半は、グループワークです。子どもの目線になってあそびを創り、展開していきます。

その後、基礎知識を踏まえてフィードバックし、みんなで共有します。



お問い合わせ・申し込み先

NPO 法人あっとわん 0568-92-5481（月～金 9：30～17：00）